

道路陥没の原因と再発防止策について

1. 道路陥没事故の概要

令和4年1月18日の午後9時頃より、国道4号（下り線）の埼玉県越谷市千間台東四丁目地先において、電線共同溝の敷設工事に先立ち地下埋設物の有無を確認する試掘調査を実施した後、埋戻しを行い、翌日の午前3時頃に交通規制を解除しました。

試掘調査から6日後の1月25日午前6時30分頃、試掘調査箇所道路陥没により走行していたバイクが転倒する事故等が発生しました。

2. 道路陥没の原因

事故発生後、道路陥没の原因を究明するため、大宮国道事務所は受注者と共に現地調査や試掘調査実施時の施工状況等の調査を行いました。

調査の結果、道路陥没の原因は受注者が埋戻しを行った際に埋戻し材料が不足していたこと及び締め固めが不足していたことを確認しました。

3. 再発防止策の骨子

事故の発生原因を踏まえ、以下の再発防止への取り組みを実施して工事を再開します。

- 受注者は、6項目の再発防止策を実行します。
 - ① 設計図書や施工計画書等を遵守して施工します。
 - ② 施工計画書の作業毎に、品質や出来形等に関する管理項目を設定し、工事関係者へ周知徹底します。
 - ③ 施工前に工事関係者に対して施工方法、安全管理、品質管理や問題点を周知します。
 - ④ WEBカメラを設置し、埋戻し材料の積み込み状況をリアルタイムで確認できるようにします。
 - ⑤ 受注者及び協力会社の施工体制を見直すとともに、受注者の本社・支社においてフォロー体制を構築します。
 - ⑥ 巡回パトロール等において、路面に異変を発見した場合は、昼夜を問わず発注者へ報告し、緊急性がある場合には適切に処置します。
- 発注者である大宮国道事務所は、安全な工事の実施に向けて、受注者により再発防止策が適切かつ確実に実施されているか監督します。

道路陥没の発生場所、陥没の状況

広域図

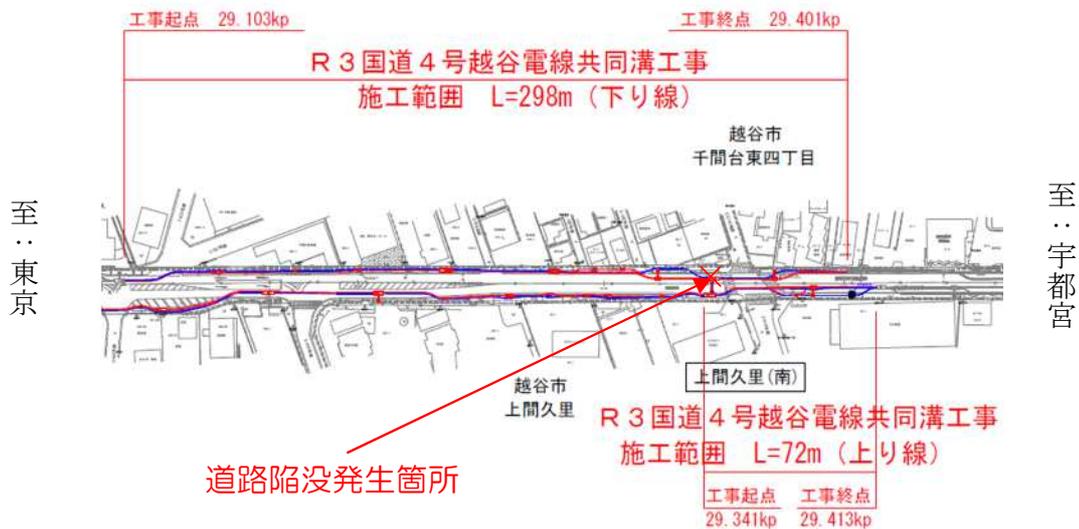


位置図

国道4号 越谷市千間台東四丁目地先
R4 下り29.36KP



詳細位置



道路の陥没状況 (長さ1.5m×幅1.7m×深さ0.17m) ※R4.1.25 9時撮影

【工事概要】

工事名：R3国道4号越谷電線共同溝工事
受注者：大成ロテック株式会社 北関東支社